

令和5年度 第1回 認知症高齢者グループホーム花水木 運営推進会議

令和5年5月26日（金）運営推進会議を開催致しました。

これまでコロナ禍で開催が難しい状況でしたが

3年ぶりの再開となり行政・地域ご家族の皆様の貴重なご意見等を頂きましたので内容をご報告致します。

行政・ご家族・利用者様との交流
グループホームの現場を直接知ってほしい
その思いがようやく再開されました！



◆花水木 毛利代表より

- 花水木が開所し20年になる。ご利用頂く方の殆どが長い間入居されている。状態が低下し重度化しても訪問診療・訪問看護のサポートがあり元気に花水木で過ごしている。これまで100歳以上になる方は4名おり、現在入居中の方で6月に104歳を迎える方がいる。また昨日入居者が入院し病院からこのように細やかな花水木でのケアに驚かれました。私達はそれが当たり前でありグループホームにはその役目がある。最期まで住み慣れた所で充分に生活を楽しんで欲しい。
- デイサービス、ショートステイの利用者と入居者は一緒に日々生活している。登録頂く方々はそれぞれの利用でコミュニケーションができ、その流れで入居となる自然な形が出来ている。グループホームを地域に浸透させたい。デイご利用の方で脳出血を発症。治療を経て在宅復帰したが嚥下障害等の症状があり食事や介護のことでご家族より相談あり。デイご利用時にST（言語聴覚士）に状態を見て頂きミキサー食から、少しの工夫でほぼ常食で摂取できるアドバイスを頂いた。お一人お一人をしっかり見てケアをする、自宅でもご家族が実践し現在も自宅とデイ、ショートのご利用で生活が安定している。
- 入居希望者がいるが施設と違い待機の期間が長い。入居までは緊急を含めショートステイをご利用頂き馴染みの環境が整うことで気を遣うことなくスムーズに入居となるケースが多い。

◆地域 新中島北区区長 目黒喜邦様より

- 3年ぶりの運営推進会議参加となる。地域のサロン活動もコロナですっかりご無沙汰している状況。サロン活動をこれからどのようにすべきか検討している所。開催の目途が出来たらぜひ花水木の皆さんにも参加してほしい。
- コロナ禍でも変わらず継続していたことは花水木通信の回覧。地域の皆さんに毎月情報を発信し内容が濃く毎月感心している。コロナ禍で地域の話題は家族間では出てこないと言う事。コロナに罹患していても情報がない為やり取りできない事案があった。少しずつ状況が変わりつつある今、地域として期待に答えられるよう交流の場を作りたい。

◆行政

○角田市健康長寿課課長・地域包括支援センター所長 水戸理恵様より

- 久しぶりの訪問で、楽しく笑いのあるアットホームな雰囲気が変わらずある花水木であり嬉しく思う。
- 4月から新しく「包括ケア推進係」が出来た。皆で地域を考え、地域の方と考えていく（高齢者・防災等など）地域の中で取り組みながら考えることが目的。地域のつながり、支え合いを意識し成果が出るよう地域振興協議会を中心に取り組んでいる。

○角田市健康長寿課介護保険係係長 山田美香様・目黒かおり様

- これまで2年間運営推進会議ができない状況が続いた。介護保険係に配属され花水木には初めての会議参加。明るく活気ある雰囲気がとても良いと感じた。令和5年現在市内にグループホームは4か所。空所があり待機者無しで入居できるホームもある。現状維持されれば角田市内のグループホーム新設はないが休止が出れば検討となる事もある。
- 介護従事者の皆様はコロナ禍でご苦労をされ大変だった。役所も窓口のアクリル板が撤去となる等少しずつ終息に向かっている。窓口に来る市民の方にグループホームとはどのような所か質問されることがある。こうした訪問時に感じたことを含め自分なりに特徴を伝えていきたい。

◆花水木 管理者赤井田より

- コロナの影響で今日の会議開催再開まで通信を通し皆さんの普段の様子、感染対策の取り組み等写真を取り入れお伝えしてきた。状況に応じて短時間面会を行った時期もあったが仙南地区の感染者増加等で窓越し、リモート面会を行いご家族の皆様にはご理解頂いてきた。年始は花水木でコロナクラスターとなり2名入院となつたが重傷化することなく終息。スタッフは感染対策について多くの事を学んだ。昨年末からこれまで退去者は4名。新しい花水木ファミリーができ、現在平均要介護度2.4。それぞれの良さを引き出し明るい笑い声が響く。5類になつてもコロナウイルスの感染力が弱まった訳ではない。引き続き対策を継続しつつ、面会や外出を徐々に取り入れコロナの情報を常に把握し上手に付き合っていかなければと思う。

◆ご家族よりご意見等（今回3名のご家族様にご参加頂きました）

- 花水木通信を通し、面会に来られない家族に活動の様子を伝えることができ大変嬉しく思っている。入居する前はデイを利用し少人数で家庭的な雰囲気、年齢・認知症状が近い利用者の方々がいて好感があった。自宅では徘徊型で楽しい散歩がどんどん前に進み、帰って来られず警察のお世話になったこともあった。いざ入居の際は家族である私の方が寂しく不安に思うことがあったが、帰りたいと言わず安心して楽しく生活している本人を見て入居して良かったと感じている。
- 2月に入居した。入居前は独居でめちゃくちゃな生活をしていた本人も、毎日ではないが通って介護していた家族もお互いに限界だった。家では今のような笑顔がなかった。入居後は栄養管理から生活全般のお世話をして頂くことで安心。何より本人の笑顔が入居して良かったと思うこと。
- 入居してすぐに明るくなったと感じている。同年代の方々と過ごし楽しんでいる様子とアットホームな所が良い。家では早朝に外出する事が心配だったが入居後の生活の様子を伺い安心している

次回令和5年度第2回運営推進会議は

7月28日（金曜日）14:00から

花水木にて開催予定です。多くのご参加お待ちしております

グループホーム 花水木 通信

（有）カナガミケアリンク No.225 令和5年6月10日発行

雨模様の中にも初夏の気配を感じられるこの頃です。鮮やかなオレンジ色のザクロが際立つて中庭を飾っています。その一瞬の輝きと美しさに「見てみらい～。綺麗だから～」「あ～！あそこに咲いたね♪」とたくさんの会話と笑顔が生まれ日々楽しく過ごしております。

母の日に日頃の感謝を込めて感謝状とミニブーケ、お食事会を開きました。お互いに人の温かさを感じながら、和やかな母の日の会になりました。このようにこれからも明るく楽しい生活が送れますように、毎日の生活を大切に感染症や熱中症などの対策に十分気をつけて過ごしていただきたいと思います。ご家族の皆様にも何かお気付きの点がございましたら花水木運営には大切なお声ですので、ぜひお聞かせください。どうぞよろしくお願ひいたします。



お誕生日おめでとうございます♪



お花やケーキのプレゼントに感動するKさん。「こんなにして頂いて、ありがとうございます♪」と何度も感謝の言葉。



「このような会に心から感謝します♪」とご挨拶！サプライズ大成功！（入居日）



お買い物へ♪

今日は食材の買い出しへ。「どれがいいかな～♪」「こっちの方が重いかな～」選ぶってむづかしいけど、買い物は楽しいですね♪



ドライブ帰りアイスをお土産に。イトインコーナーでちょっと一口「ひやっこいな～」



みんなで使うおしばりは「これでいいかな？」主婦の目で選んで頂きました♪



日常ひとコマ

